

平成 2 5 年 5 月 9 日

各地区柔道連盟会長 殿

山形県柔道連盟  
会長 沓 澤 行 雄

JOCジュニアオリンピックカップ  
第45回全日本ジュニア柔道体重別選手権大会  
第16回全日本女子ジュニア柔道体重別選手権大会の県予選会について（依頼）  
新緑の候、貴殿におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
日ごろ、本連盟の運営各般にわたり、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。  
さて、本年度の標記県予選会を別添「実施要項」のとおり開催いたします。  
つきましては、地区内関係者及び団体等に周知徹底していただき、出場選手派遣  
方よろしくお願い申し上げます。  
なお、県柔連ホームページに実施要項等を掲載しましたので、是非、ご利用下さ  
いますようご連絡いたします。

JOCジュニアオリンピックカップ  
第45回 全日本ジュニア柔道体重別選手権大会  
第16回 全日本女子ジュニア柔道体重別選手権大会

【山形県予選会実施要項】

- 1 目 的 県内ジュニア選手を対象に試合を行い、技術向上を図るとともに標記大会東北予選会への出場選手を決定する。
- 2 主 催 山形県柔道連盟
- 3 日 時 平成25年6月16日(日) 午前10時開会
- 4 場 所 山形県体育館(霞城公園内) ☎ 023-644-5656
- 5 出場資格  
選手は、日本国籍を有し、(公財)全日本柔道連盟に登録した者で、平成5年(1993)1月1日以降、平成10年(1998)12月31日以前の出生者であること。(2013年中に15歳~20歳になる者)  
選手は、登録を行った県からのみ予選に出場できる。  
高校生・中学生の参加は、原則として個人戦において以下の成績を残した者とする。
  - ・平成25年度県高校総体個人戦 各階級男子ベスト8以上、女子ベスト4以上
  - ・平成24年度県中学総体個人戦 各階級優勝者(中学2年生時に優勝した者)
  - ・男子55kg級及び女子44kg級に関しては、個人戦の成績関係なくフリーとする。
  - ・その他、過去の成績等を考慮し県柔道連盟が認める者体重別とし、区分は次のとおりとする。
  - ・男子(8階級)  
55kg級, 60kg級, 66kg級, 73kg級, 81kg級, 90kg級 100kg級  
100kg超級
  - ・女子(8階級)  
44kg級, 48kg級, 52kg級, 57kg級, 63kg級, 70kg級 78kg級  
78kg超級脳しんとう対応については以下のとおりとする。(全柔連指示)
  - ・予選会前1ヶ月以内に脳しんとうを受傷した選手は、脳神経外科医の診察を受け、出場許可を得ること。(書面で提出)
  - ・予選会中、脳しんとうを受傷した選手は、継続して当該予選会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。
  - ・当該選手の監督は県柔連事務局及び全柔連に対し、適宜の様式で書面により「事故報告書」を提出すること。
- 6 試合方法 各階級トーナメント戦とする。
- 7 審判規定 国際柔道連盟試合審判規定による。  
試合時間は全て4分とする。
- 8 受付計量 予選会当日午前8時40分から同9時30分とする。但し、今回の県予選会に限り各階級+1kgまで認める。

9 表 彰 各階級第 2 位まで表彰する。

10 出場申込

所定の申込書により男女とも、6月10日(月)午後5時まで必着のこと。

申込先及び照会先

960-8254

福島市南沢又字上原1番地 職員宿舎E棟107号

山形県柔道連盟理事長兼事務局長 中村俊昭 宛

☎・FAX 024-529-5939 携帯 090-1062-9102

E-mail:nakamura.tosiaki@coral.plala.or.jp

11 参加料

1人 1,000円(予選会当日徴収)

12 その他

県予選会をもとに東北予選会出場選手1名を決定する。

また、ゼッケンを付けていない者は失格とする。

各出場選手は、必ず傷害保険に加入して出場すること。